

ふ れ あ い
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

市制 20 周年記念式典を開催します

本年1月11日、南あわじ市は市制20周年を迎えました。5月18日には、これまでお支えいただいた市民の皆さまをはじめ、多くの関係者の皆さまをお招きし、記念式典を開催いたします。

市制15周年の際にはコロナ禍により、多くの人が集まる式典は断念せざるを得ませんでした。そこで、日頃、通学路の見守りなど、地道に善行を重ねられている方々を「おのころ賞」として表彰させていただき、感謝の気持ちをお伝えしました。その後を振り返りますと、ここ数年で最大の出来事は、令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症の流行です。人々の接触が制限され、社会活動全体が大幅に縮小せざるを得ませんでした。本市では、各界の皆さまのご協力により、その影響を把握するとともに、特別定額給付金の給付、飲食等の半額キャンペーン「ジモ得」、ワクチンの集団接種など、スピード感のある対応に努めてきました。令和5年5月からの5類移行後は、地域活動やお祭りなど地域行事再開への支援にも取り組みました。最近では移住者を含む新たな担い手・若者たちによるイベントの開催など、コロナ禍が遠い過去かのように活気が戻ってきています。生活の安全・安心という面では、南海トラフ地震

に備えた、大規模な防波堤や水門の設置を急ぐとともに、三原川流域の整備も計画的に進めてまいりました。国・県のお力添えもいただき、福良湾や阿万の津波防災インフラは昨年完成いたしました。一方、昨年、年明けに能登半島地震、8月の日向灘地震、同月末には本市でも線状降水帯が発生するなど、地震や異常気象が頻発しており、油断はできません。引き続き、地域の皆さまとともに、防災訓練をはじめ、災害に強い強靱なまちづくりに取り組んでまいります。

スポーツ・文化面では、柔道家の正木健人さんの東京パラリンピック出場、阪神タイガースのリーグ優勝にエースとして貢献した村上投手をはじめ、本市ゆかりの若い力の躍動が我々に大きな希望を与えてくれました。また、令和4年には、「阿万の風流大踊小踊」がユネスコ無形文化遺産に登録され、地域の伝統が世界に認められました。

観光面では、リニューアルした灘黒岩水仙郷、道の駅ランキングで県内1位の「うずまちテラス」のオープン、リニューアルを進める道の駅うずお、大鳴門橋自転車道の着工など鳴門岬周辺の大規模な整備が進んでいます。イングランドの丘もコアラの赤ちゃん「ナギ」の誕生やピーターラビットフラワーガーデンの誘致など明るい話題にあふれています。本市が誇るブランド食材を産みだす第一次産業も、9年連続で農業生産額近畿圏1位を続けています。

まだ課題も数多くありますが、これまでの20年間に感謝して、市民の皆さまとともに、「子育ての喜びが見えるまち」を実現し、「志を果たしにいつの日にか帰らん」と若い人たちに思っただけの「ふるさと南あわじ」を目指し、引き続き、未来に向けて市政を進めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 新規採用職員を紹介します

※一般＝一般行政職



竹本 拓夢 (一般)
危機管理課
市民の皆さまに信頼される職員を自分の若さを生かし目指します。



山口 咲菜 (一般)
ふるさと創生課
より良いまちづくりに向け、皆さまに寄り添った職員として努めます。



股野 叶恵 (一般)
財務課
丁寧な仕事を心がけ、市民の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



木全 仁菜 (一般)
総務課
市民の皆さまに寄り添い、お役に立てるよう努力してまいります。



瀧川 真由 (一般)
総務課
南あわじ市がより笑顔あふれるまちになるよう努めてまいります。



藤井 翔世 (一般)
建設課
私が生まれ育った大好きな南あわじ市の発展に貢献できるよう、精一杯努めてまいります。



山室 涼香 (一般)
農林振興課
南あわじ市の発展に貢献できるよう、精一杯努めてまいります。



岡本 舞 (一般)
地域包括支援室
皆さまの暮らしに寄り添い、身近で頼れる存在になれるよう努めます。



丹波 知聡 (一般)
長寿・保険課
市民の皆さまの生活の一助となるよう、誠心誠意努めてまいります。



齋原 紗奈 (一般)
税務課
市民の皆さまに寄り添い、責任感を持って業務に取り組み、南あわじ市を盛り上げていきます。



柏木 優作 (保育教諭)
八木保育所
子どもたちの思いを尊重し、笑顔の絶えない保育を心がけ邁進してまいります。



増井 玖玲亜 (保育教諭)
北阿万保育所
子どもたち、保護者の皆さまが安心して過ごせるよう、毎日笑顔で頑張ります。



内海 涼 (一般)
選挙管理委員会事務局 兼 監査委員事務局 兼 固定資産評価審査委員会
皆さまから頂いた知識を行動に変えられるように精進いたします。



古川 渉平 (一般)
スポーツ青少年課
市民の皆さまのお役に立てるような職員として頑張っていきます。



農学部 新入生を迎えて

4月3日(木)、令和7年度の入学宣誓式が高梁キャンパスにて挙行されました。今年、高梁・岡山・南あわじの3キャンパスすべての新入生が一堂に会し、晴れやかな門出を共に祝いました。

式典には、新入生と教職員に加え、多くの保護者・ご家族の皆さま、さらには守本市長にもご臨席いただきました。会場



では満開の桜が咲き誇り、春の訪れを感じさせる美しい景色が広がる中、新入生たちは青空の下、希望に満ちた表情で新たな一歩



令和7年度入学宣誓式

を踏み出しました。本年度、農学部には、地域創成農学科に32名、海洋水産生物学科に48名、地域創成農研究科に1名が入学しました。4月7日からは授業も始まり、キャンパスには、新しい季節の息吹とともに、学生たちの賑わいが戻ってきました。新たな仲間たちとともに学び、成長していく1年がいよいよスタートしました。

農学部一同、地域の皆さまと共に歩み、よりよい未来の創造に向けて努力してまいります。今後とも、温かいご支援・ご声援を賜りますようお願い申し上げます。

☎同大南あわじ志知キャンパス事務室 ☎42-4700